

空冷ヒートポンプ式パッケージエアコン 蓄熱槽ユニット仕様書 (シティマルチ ICE Yp)

形名	STY-P29C-BS	台数		記号	
----	-------------	----	--	----	--

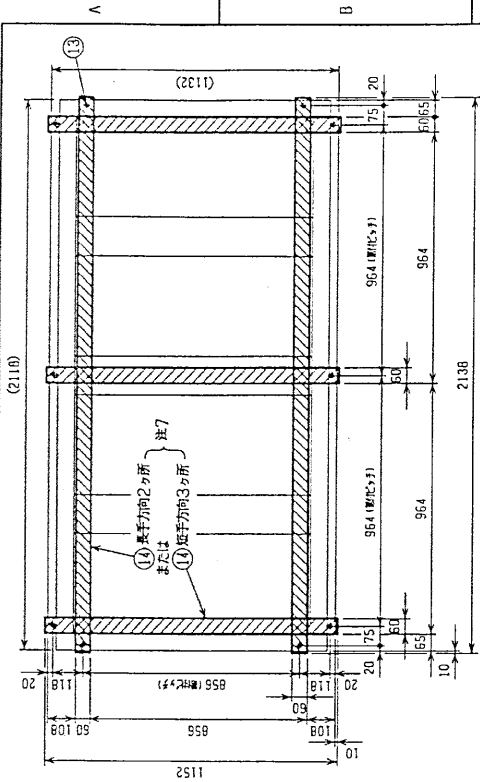
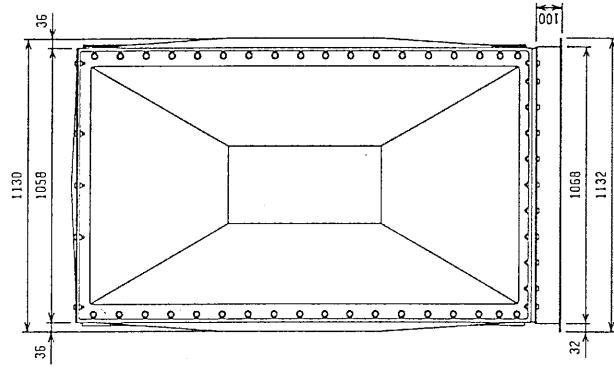
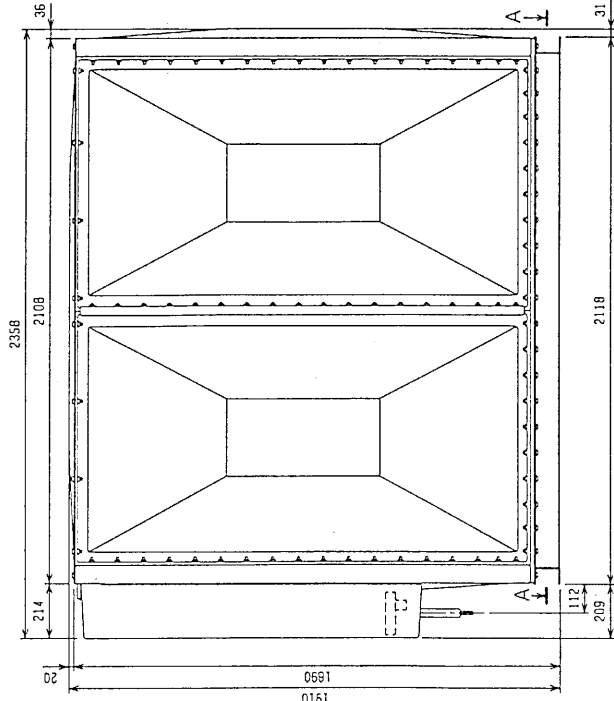
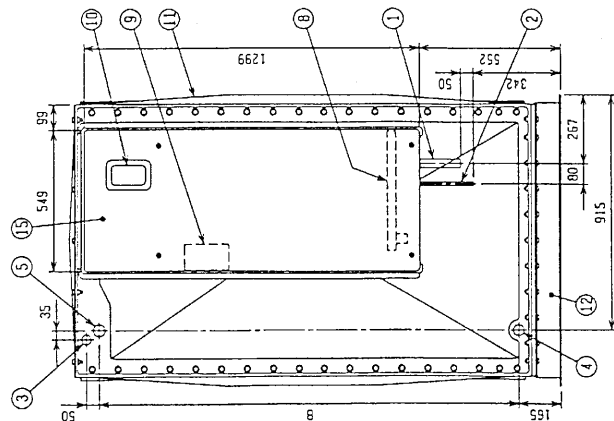
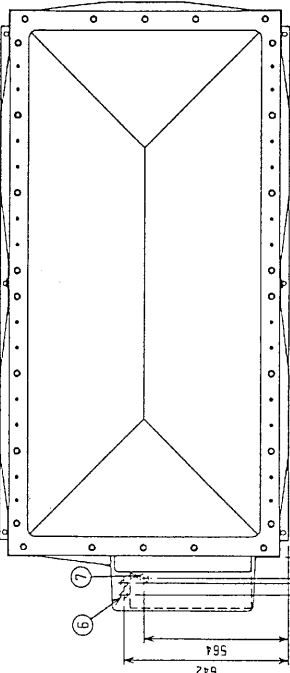
項目			仕様		
外形寸法 (高さ×幅×奥行)		mm	1910×2358×1132		
外装 (塗装色)			FRP, 鋼板ポリエステル粉体塗装 (マンセル5Y8/1)		
有効水量		m <sup>3</sup>	2.9		
質量	製品質量		kg	530	
	運転質量		kg	3430	
配管	冷媒配管	液	mm	φ15.88ロー付け	
		ガス	mm	φ31.75ロー付け	
	水配管	給水/排水		1B/1B	
		オーバーフロー		11/4B	
配線	信号線	mm <sup>2</sup>	0.75		
標準外仕様			耐塩害仕様		
特記事項			注1. 濡れて困るものの上にユニットを据え付けしないでください。外気条件によっては、ユニット下部から結露水がたれます。 注2. 結露水がたれて問題となるところでは、排水処理、集中ドレンパン (別売) 設置等の処理を現地で実施してください。 注3. 結露しても熱漏洩量は性能面から見て問題ありません。 注4. 本製品を長く安心してお使い頂く為には定期的な保守・点検が必要です。各部品の点検、保全周期については日本冷凍空調工業会発行のガイドラインを参考にしてください。		

空冷ヒートポンプ式パッケージエアコン蓄熱槽ユニット仕様書				形名	STY-P29C-BS		台数	
三菱電機株式会社		作成日	00-12-05	仕様書番号	WYNCO-4543	副番	A	記号

作成	堀 畑 宮本 石川	(X).12.(X)	A改定	堀 畑 宮本 石川	(X).05.31	B改定		C改定	
----	-----------	------------	-----	-----------	-----------	-----	--	-----	--

- ① 冷媒配管（ガス） ……φ31.75（0-付）
- ② 冷媒配管（液） ……φ15.88（0-付）
- ③ 給水口 ……1B
- ④ 排水口 ……1B
- ⑤ オートフロー口 ……1/4B
- ⑥ 電線穴 ……2-φ27
- ⑦ ドレン出口 ……1B
- ⑧ 機械室ドレン口
- ⑨ 制御箱
- ⑩ 水位計窓
- ⑪ 番熱槽
- ⑫ ベース
- ⑬ 基礎ボルト穴（10-φ18穴）
- ⑭ 基盤（据付架台）（現物手番）
- ⑮ 機械室カバー

変化寸法	B
STY-(P)26C	1529
STY-(P)29C	1629

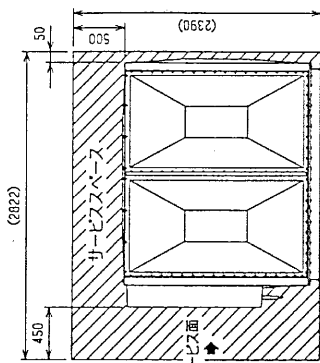


断面A-A

番熱槽全容積：3.16㎡（有効容積：STY-(P)26C：2.6㎡）  
 （有効容積：STY-(P)29C：2.9㎡）

番熱槽寸法：高さ1751×幅1968×奥行918

- 注1. 基礎（据付架台）は、少なくとも断面A-Aの斜線を破線で示してください。
- 注2. 番熱ユニットの重量は、STY-(P)26Cが約31,304g、STY-(P)29Cが約34,300gと異なりますので、それに応じた取付金具（据付架台）としてください。据付架台設置の際は、少なくとも番熱ユニットの真下を支持してください。また、液を溜るものの上にユニットを設置しないでください。別途許容重量が記載されたユニットを指定してください。排水処理、集中ドレン（防臭）装置等の取付けは別途お問い合わせください。設置しても設置位置は前面から見て問題ありません。
- 注4. 番熱槽への排水は、必ず日本冷凍工業会の排水基準に従ってください。
- 注5. 番熱槽は絶縁体、若干の空隙があります。
- 注6. 100℃以下のサービスタペストを推奨してください。
- 注7. STY-(P)29Cは85mmの厚みを持つ手前カバーが所定状態に固定される場合は、アンカーボルトは、ワカランカーP-G-13（M12兼小用）を使用してください。



<b>MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION</b>				<b>STY-(P)26・29C(-BS, -BSG)</b> インバータマルチエアコン フリープランシステム 番熱槽ユニット(ICE-Y(シリズ)外形)	
仕様 DIM. IN. ■ 大尺 SCALE		承認 00-11-16 井手 中居 畑村 竹内 中居		設計 宮本 石川	
変更 CHECKED		検定 DESIGNED		備考 FILE A001	
<b>NTS</b>					
<b>W641479</b>					
変更 CHANGE					

取扱	
----	--

三菱電機株式会社

冷電技術ノート	作成		改定	A				
	検認							

耐塩害仕様書

1. 適用

この仕様書は、次の環境汚染地域にパッケージエアコンの蓄熱槽ユニットを据付ける場合に適用されます。

1)適用機種 :STY-P26.29 C形 BSタイプ

2)適用環境 :潮風にはかからないが、その雰囲気にあるような場所

- 具体的には
  - ①蓄熱槽ユニットが雨で洗われる場所。
  - ②潮風の当たらないところ。
  - ③蓄熱槽ユニットの設置場所から海までの距離が300mを越え1km以内。
  - ④蓄熱槽ユニットが建物の影になる場所。

■海岸からの設置距離目安(設置環境により条件が変わります。)

①直接潮風の当たるところ

	設置距離目安			備考
	300m	500m	1km	
①内海に面する地域	耐重塩害	耐塩害	耐塩害	瀬戸内海
②外洋に面する地域	耐重塩害		耐塩害	
③沖縄、離島	耐重塩害			

①直接潮風の当たらないところ

	設置距離目安			備考
	300m	500m	1km	
①内海に面する地域	耐塩害		耐塩害	瀬戸内海
②外洋に面する地域	耐重塩害	耐塩害		
③沖縄、離島	耐重塩害		耐塩害	

	WYNB0-2235A	
--	-------------	--

## 2. 留意事項

耐塩害仕様を使用した場合でも腐食・発錆に対して、万全ではなくパッケージエアコンの設置やメンテナンスに対し、次の事項に留意願います。

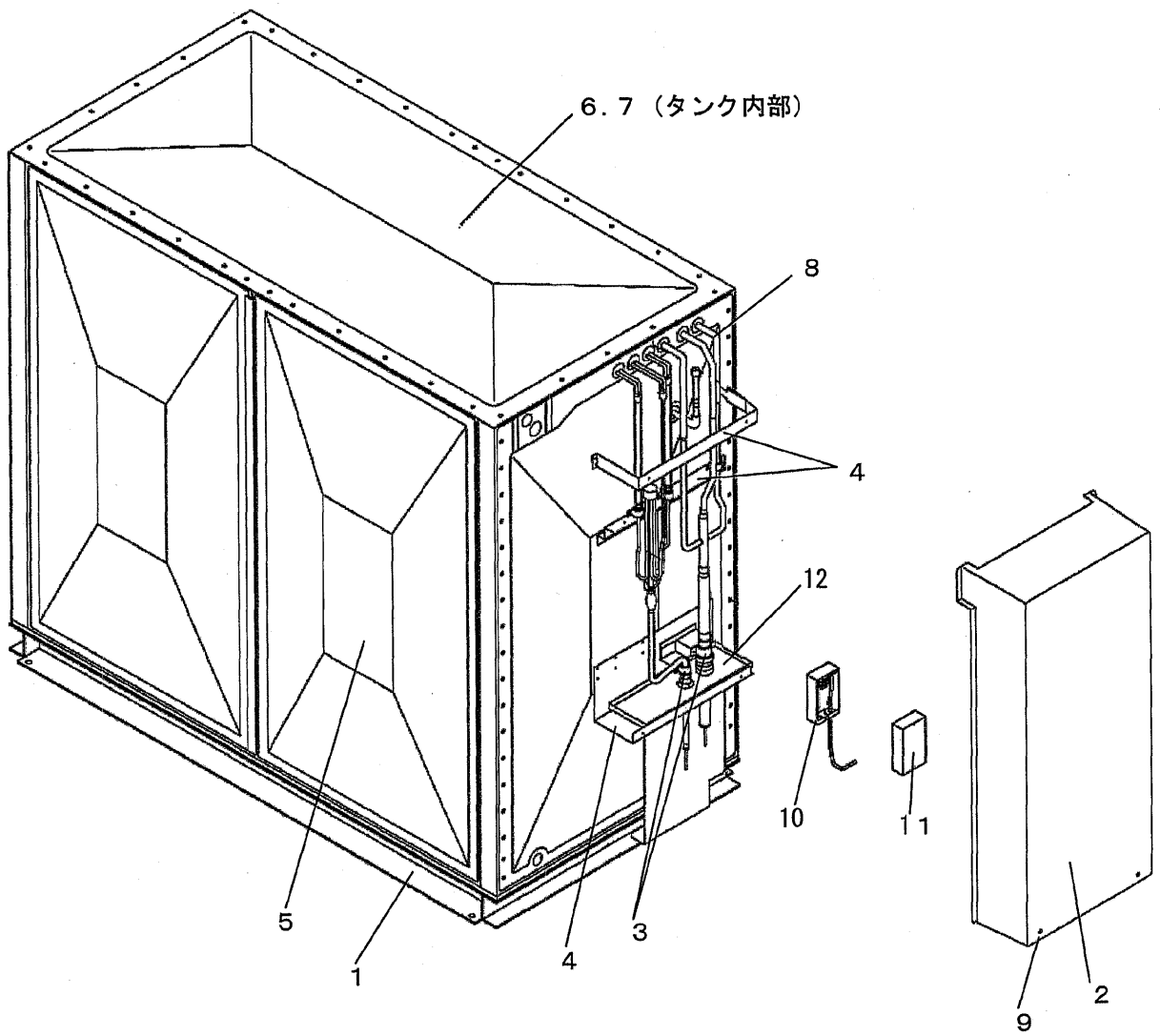
1. 海水飛沫および潮風に過度に直接さらされる場所へ設置しないで下さい。
2. 蓄熱槽ユニット外装パネルに付着した塩分等の雨水による洗浄効果を損なわないように、日除け等は取付けないで下さい。
3. 蓄熱槽ユニットベース内への水の滞留は、著しく腐食作用を促進させるため、ベース内の水抜け性を損なわないように水平に据付け願います。
4. 特に海岸地帯への据付品については、付着した塩分等を除去するために定期的に水洗いを行って下さい。
5. 据付時・メンテナンス時に付いた傷は、補修をして下さい。
6. 機器の状態を定期的に点検して下さい。(必要に応じて再防錆処理や、部品交換を実施して下さい)

## 3. 仕様一覧

部品番号	部品名	素材	標準	耐塩害	表面処理
1	ベース	一般構造用圧延鋼材	○	○	内外面塗装(下塗り:電着塗装、上塗り:粉体塗装)
2	機械室カバー	FRP	○	○	—
3	配管固定サドル	合金化溶融亜鉛メッキ鋼板	○		内外面塗装(薄膜粉体塗装)
				○	内外面塗装(粉体塗装)
4	配管固定板等	合金化溶融亜鉛メッキ鋼板	○	○	内外面塗装(粉体塗装)
5	タンク	FRP	○	○	—
6	伝熱管	銅管	○	○	素地のまま
7	伝熱管枠	SUS304	○	○	素地のまま
8	配管ロー付部	リンドウロー	○	○	—
9	ネジ	SUS410	○	○	亜鉛-ニッケル合金メッキ+ダクロ処理
10	端子箱	溶融亜鉛メッキ鋼板	○		素地のまま
		合金化溶融亜鉛メッキ鋼板		○	内外面塗装(粉体塗装)
11	端子箱ふた	溶融亜鉛メッキ鋼板	○		素地のまま
		合金化溶融亜鉛メッキ鋼板		○	内外面塗装(粉体塗装)
12	機械室ドレンパン	SUS304	○	○	素地のまま

## 4. 適用基準

「空調機器の耐塩害試験基準(JRA9002)」:JRA(社団法人日本冷凍空調工業会)制定



	WYNB0-2235A	
--	-------------	--